

場の成績を左右するに至り、生産責任を課せられた工場はその勞務者の爲に凡ゆる手段を盡して食糧の確保に努めざるを得なくなつた。今や農工調整は個々の工場とその周圍の農村との間に於ける協調といふ課題に止まらば、全体として農工を統一し、全生産力の増強と確保すべき施策を求めざる段階に至つてゐる。此が農工調整問題の當面してゐる課題である。

第二、立地

四、農工調整問題として最初に課題となつたのは土地の計畫的合理的利用といふ面である。

近年工業が従來の工業都市には吸収されない程急速

に膨脹した爲、殊に工業規制地域設定以來、工業の地方分散は可なり進捗したと言はねばならない。規制地域内にも最近工場が新設増設されたものがあるが、それは暫定措置と認められてゐる除外例であり、又戦局苛烈化、増産急施の必要は右の規制を緩和せざるを得ない場合を増しつゝある。然し戦力の基幹をなす航空機工場、造船所等が新しき立地を地方都市又は従來の純農村等に求め工業の一大據點を成長せしめ、その他の工業が地方都市又は農村へ分散しつゝあることと事實である。

一体工場の建設は何處でもよいと言ふ譯に行かぬ、過大都市と言はれし四大工業地域は今日に於てこそ幾